

大谷暢順研究所

浄苑創建の真実が今明らかに！
本願寺第二十五世法主
經如上人(大谷暢順師)伝
刊行決定！！

親鸞聖人直系の東本願寺第二十五世法主であり佛教界のリーダーとして、蓮如上人とジャンヌ・ダルク研究の第一人者として、そして、我が国をはじめ、フランスやスリランカ等で、神佛習合の精神に基づく日本の伝統文化、思想、芸術の研究と振興に大きな足跡を残すなど、大谷暢順師は他に類を見ない多くの御功績をあげてこられました。

なかでも、この世界最高最大の納骨墓所と謳われる東山浄苑の創建は、大谷暢順台下一人のお力で成し遂げられた偉業であり、このような偉業を成し遂げ維持されているのは、大谷暢順師ただ一人です。

大谷暢順師がどのようにして、世界中の人々の安息の地となる東山浄苑を築き、五十年以上守り続けてこられたのか。そこには数々の驚天動地の大谷暢順師独自の奮励努力がありました。

今、これまで語られなかった大谷暢順師の生涯、東山浄苑創建までの苦難の道程が、時代小説家・奥山景布子氏によって記され、北國新聞社より刊行されます。

東山浄苑東本願寺の門徒の方々もそうでない方々も、この伝記から銘々に様々な指針を得ることが出来ます。刊行された際は是非ご購入ください。



日枝の間で執務にあたる台下

記念館のご紹介

本願寺鉄砲隊を再現

「吉崎蓮如さんまつり」今秋に

強大な本願寺の礎となった日本初の寺内町・吉崎御坊跡の麓に建つ吉崎御坊蓮如上人記念館(福井県あわら市)。今秋、一向一揆と深いつながりを持つ往時の本願寺鉄砲隊を中心とした武者行列「吉崎蓮如さんまつり」(仮称)を催します。公募した蓮如上人や越前の大名・朝倉氏、本願寺鉄砲隊の雑賀(さいが)衆等に扮した行列が御坊跡と記念館ミュージアム庭園を中心に吉崎の町中を練り歩きます。

これに合わせて、記念館では九月十七日から特別展「抜き難し南無六字の城 信長を震撼させた本願寺」を開催します。十一年間、本願寺が織田

心の道標

「恩」を心に感じていきますか？

蓮

如上人の教えのなかで、「報恩」はきわめて大きな意味を持っています。報恩とは、受けた恩義・恩恵に感謝して、それにふさわしい行為をその相手にする、ということです。つまり恩返しをしたり、さらに自ら他人に恩を施すことも非常に大切です。

しかし、私は何よりも、恩を感じる「感恩」が大事だと思っています。人から親切にされると、ああ、

うれしいな、ありがたいな、と思う。落ちこんでいるときなど、やさしく氣遣ってくれたり、ちょっとした励ましの言葉をかけられたりするだけでも、心から感謝の気持ち

えたといい喜びがわいてきます。同時に、相手も恩を受けたという喜びを感じます。「知恩」という言葉もありますが、それでは足りません。知性の問題ではなく、恩は心に感じて初めて、本当の意義を持つのだと思います。

『人間は死んでもまた生き続ける』より一部抜粋
大谷暢順著

特別展
幽霊も鬼も救った蓮如上人展
越前・若狭奇談怪談集展

怪奇！
愛媛県に伝わるもう一つの嫁威し 初公開

令和7年
6.18(水) ▶ 9.15(祝)

吉崎御坊 蓮如上人記念館 TEL 0776-75-2200

須弥壇収骨のご案内

お釈迦様のご真骨と眠る仕合せ
須弥壇収骨を開始

当浄苑では、お釈迦様のご真骨・佛舍利をご安置する大谷御廟を嘉枝堂地下一階に新設し、納骨者限定で須弥壇(しゅみだん)収骨を開始します。

佛舍利はスリランカの世界遺産・佛齒寺(ぶつしじ)と、インドの故ラジブ・ガンジー首相から大谷暢順本願寺御法主台下に贈られた世界の佛教徒の至宝です。

納骨者限定 ご分骨の永代供養

この世界的な聖地で、既に浄苑に納骨されているご先祖の分骨を各位専用の骨壺にてお釈迦様のご真骨のそばに永代収骨できる須弥壇収骨を募り永代供養します。御廟には法名を刻印した銘板を飾ります。

存命中のお申込も可能です。納骨壇の承継者が不在の方、ご先祖様への思いを残したい方など、お気軽にご相談ください。



世界の聖地 嘉枝堂地下一階の大谷御廟

六条山たより

よるこびのお声



京都市内を一望する六条山院では、四季折々の花が咲き乱れています。空中庭園の風景をお裾分けします。

季節のお花
・パンジー
・シバザクラ
・ヤマブキ
・ツツジ
など…

ご参詣の折、ぜひ空中庭園の様子もご覧ください。

新たな佛縁をいただかれた門徒の皆様のお声をご紹介します

実家方の納骨壇にお参りの折、新しい御堂が出来たと聞いて当日見学を申し込みました。

六条山院は明るく景色もよく、自分たちもいつかここに眠るのかと思うと穏やかな気持ちになれます。娘たちも気に入ってくれて安心です。

(七十代女性・大阪府)

父の納骨予定があり、見学会に参加したところ、六条山院の風景に一目惚れしてしまいました。父は山登りが趣味だったので窓から見える景色もさうと気に入ってもらえると思います。法要の手続きや段取りも親身に対応いただきありがとうございます。これからお参りしながら、季節の移り変わりをみていくのが楽しみです。

(六十代男性・兵庫県)

納骨壇見学会

六条山院現地のご案内、納骨壇のご説明を担当者が行います。

そのほか、創建五十年を越える常楽堂は場所により老朽化が進んでおります。現在の納骨壇からの買い替えや移籍

等の個別のご相談、将来のお墓の管理や承継、須弥壇収骨(上記参照)についてのご相談もお受けしています。

担当者がご家族のご事情に合わせ個別に伺います。詳細は総合受付にてお尋ねください。